

フルフラール&フルフラール誘導体 (バイオ系溶媒)

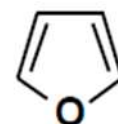
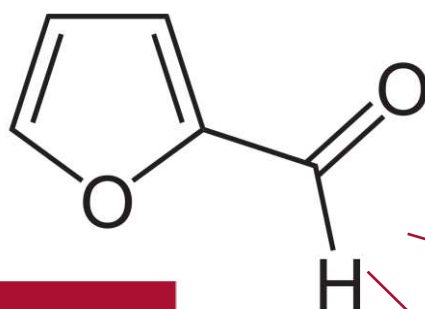
非可食バイオマス資源



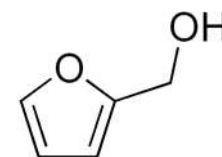
特性

- 酸化・還元を受けやすいホルミル基と電子飽和なフラン環を有しているために化学変換が容易
- 溶媒として利用する際は、アルコール/ エーテル/ アセトン/ クロロホルム/ ベンゼンその他芳香族化合物の有機溶剤に完全に溶解するが、飽和脂肪族炭水化物とは常温でほとんど溶解しない。

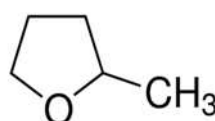
CAS# 98-01-1
Furfural
化審法：5-40
安衛法：既存



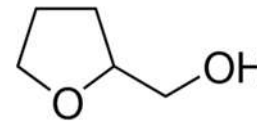
Furan
CAS#110-00-9



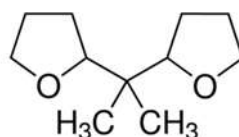
2-Furfuryl Alcohol
CAS#98-00-0



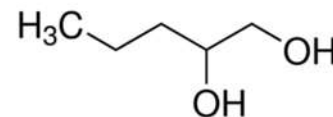
2-Methyl
Tetrahydrofuran
CAS#98-00-0



2-Tetrahydrofurfuryl Alcohol
CAS#97-99-4



Ditetrahydrofuryl propane
CAS#89686-69-1



1,2-pentanediol
CAS#5343-92-0

物理特性	数値
性状	液体(無色~暗赤褐色, 透明の液体)
融点	-36° C(lit.)
沸点	54-56° C11 mm Hg
比重	1.16 g/mL at 25° C(lit.)
蒸気圧	13.5 mm Hg (55° C)
溶解性	95% ethanol: soluble 1ML/mL, clear
水溶解度	8.3 g/100 mL
凝固点	-36.5°C

用途

- 農薬
- 化粧品
- 医薬品

その他のフルフラール誘導体については、お気軽にお問い合わせください。

DKSH ジャパン化学品ビジネスラインでは、本製品以外にも多様な海外原料を取り扱い、お客様のビジネスをサポートさせて頂いております。お探しの原料、中間体、試薬等ございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

東京本社：
〒108-8360 東京都港区三田 3-4-19
Phone 03-5441-4526, Fax 03-5441-4528

大阪支店：
〒542-0081 大阪市中央区南船場 4-3-11
Phone 06-6282-0174, Fax 06-6282-1718